

社団法人 電気学会

平成 13 年度事業報告

(自平成 13 年 4 月 1 日～至平成 14 年 3 月 31 日)

概要

21 世紀の初年度に当たる平成 13 年度は、電気学会は創立以来続けてきた、電気に関する学術の振興と発展、電気の利用に係わる技術の研究・開発・普及、研究者・技術者に対する交流・研鑽の場の提供、という学会の基本的役割を更に拡充させ、魅力的な学会とすべく積極的な運営を行ってきた。

即ちこれまで実施してきた、各種大会、各部門での委員会活動、国際会議等の学会活動の質的な向上を目指し、学術の振興発展、会員の技術力向上を支援してきた。また学会が会員へ提供するサービスの向上を目指し、昨年度に設置した「会員サービス検討特別委員会」での具体的諸施策を実行に移し所期の成果を上げることができた。

また学会の更なる発展のためにはしっかりとした経営基盤が必須であることから、各種学会活動の積極展開を図り会員の満足度を高め、結果として会員増となり、経営基盤の充実に資するよう会員増員キャンペーンを始めとする諸施策を推進してきた。

特に次の 2 点の重要課題に関しては下記の通り、夫々の方向性を提示することが出来た。

①「統合を視野に入れた電気系関連学会との包括的協力の推進」は、平成 13 年 7 月に当学会が設置した「協力推進検討委員会」において支部・部門の意見調査を実施し、実行可能な協同運営方策としてシナリオ No.1「連絡協議会」方式の適用性評価から具体的に検討を推進することとした。

②「電子ジャーナル化の推進」は、平成 13 年 11 月に設置した「部門誌の電子ジャーナル化検討特別委員会」において公的機関などが開発した電子ジャーナル化支援システムの適用化検討を併行実施し、当学会としての試行実施を含む適用化に向けた基本計画を取り纏めた。

以下に平成 13 年度の主要な事業活動実績は以下の 1～3 項に示す通りである。

1. 学会基本活動の一層の充実、国際化推進、会員サービスの向上

- (1) 電気学会の基本活動を一層充実させるため、最近の IT を活用して、学会から会員への各種技術情報の提供、会員相互の意見交換の場の提供 等、にも電子化ツールの活用を開始した。
- (2) 全国大会、部門大会、研究会等の一層の充実、活性化を図り、学会の基本的役割である、学術の振興発展、技術開発の情報支援、ひいては会員の技術力の向上を目指し運営してきた。
- (3) 「国際活動委員会」新体制の下で新規に基本理念を纏めた他、ICEE 日本委員会のあり方の検討、国際会議開催に対する審査・承認から協調・支援までを迅速に実行する責任体制の構築、等を行った。又各種の国際会議に積極的に取り組み、協力・支援を実施した。
- (4) 昨年度に締結した電子情報通信学会との包括的協力関係の推進方策を検討する「協力推進検討委員会」を 7 月に設置し、関係理事、部門、支部、事業維持員そして学校関係者が参加して学会意見を取り纏めて行くこととした。
- (5) 電子情報通信学会との具体的な協力活動として①共通する専門分野に係る両学会のソサイエティ又は部門間の研究会の共同開催 ②日本技術者教育認定機構 (JABEE)

に関する認定審査の為の分野基準作りや審査員養成用研修会の協同実施 ③両学会誌での相互広告掲載等を実施した。

- (6) 論文誌の SCI (Science Citation Index) 登録による論文の国際化を志向した条件整備として昨年度見直した「部門誌への投稿の手引」を今年度は広く解説記事まで適用することとした。
 - (7) 平成 10 年より、主に財政的な面から実施されてきた年 1 回の合併号を廃止し、学会誌・論文誌を年 12 回発行の状態に戻し、会員への情報提供の改善を図った。
2. 学会運営基盤の充実、強化
- (1) 第 89 回電気学会通常総会において代議員制による総会を実施し今後の定着を期した。
 - (2) 学会活動の最重要課題の一つである財政基盤の充実を図るため、期間限定・入会金免除の「会員増員キャンペーン」を実施し会員数 26,022 名を得た。
 - (3) オーム社との新規「教科書シリーズ」の共同出版事業の展開を図るため、「教科書共同出版企画委員会」を設置し、共同出版企画編集作業を開始した。
 - (4) 「新広告委員会」及び「拡大施策 WG」「掲載手法 WG」で広告量、広告収入拡大の具体的対策を立案し、逐次実行に移した結果、広告収入の減少傾向を食い止めることが出来た。
 - (5) 「日本技術者教育認定機構 (JABEE)」へ積極的に参加し電気技術者の地位向上を図った。即ち平成 12 年度に引き続き、平成 13 年度は 6 校の受審校に対して試行審査を実施すると共に、平成 14 年度以降の本格認定審査への対応として審査員養成のための研修会も実施した。
 - (6) 部門収支制度の一層の定着化を図るため、引き続き、より合理的な「配賦のルール化」を検討した。
 - (7) OA システムの充実による事務業務の迅速化、合理化を図った。具体的には論文査読管理システムの構築、入会申込・書籍購入申込等のオンライン化を実現化した。
 - (8) 将来の学会誌、部門誌の完全電子ジャーナル化を想定し、課題の抽出、評価、基本方針の立案を検討する「部門誌の電子ジャーナル化検討特別委員会」を 11 月に発足させ適用化検討を開始した。
 - (9) 電気規格調査会 (会長大野榮一) が継続してきた JEC 制定事業に併せ、国際規格 IEC、日本工業標準規格 JIS などの関連規格との整合性の確保を進め、また規格事業の国際化を図った。
3. 社会への貢献と広報活動の推進
- (1) 一般向けホームページのコンテンツの充実を図り、会員のみならず広く一般社会にも親しまれ、啓蒙活動に資する、各種情報を発信することを推進した。
 - (2) 一般社会人や小中学生を対象とした、電気技術の理解を深めるためのイベントやセミナーを、部門・支部主導で、継続開催してきた。
 - (3) 「出版事業委員会」下の「技術書部会」が推進する、「一般向け技術書」の出版を積極的に行い、平易な技術解説から最先端の技術紹介まで、幅広い情報を一般社会人向けに提供する活動を実施した。

4. 会員

(1) 会員の異動

項目	名誉員	正員	准員	学生員	賛助員	合計
期末現在	36	23,124	248	2,614	0	26,022

(2) 事業維持員の異動

	社数	口数
期末現在	545	3,582

(3) 期末支部別会員数

	名誉員	正員	准員	学生員	賛助員	合計
北海道支部	0	422	2	70		494
東北 "	2	955	10	108		1,075
東京 "	23	11,761	90	1,000		12,874
東海 "	3	3,192	43	459		3,697
北陸 "	0	560	6	92		658
関西 "	6	3,658	57	289		4,010
中国 "	1	778	15	174		968
四国 "	0	390	15	89		494
九州 "	1	1,408	10	333		1,752
合計	36	23,124	248	2,614		26,022

(4) 期末部門別会員数 (登録数)

	名誉員	正員	准員	学生員	賛助員	合計
A 部門	6	3,596	49	582		4,233
B 部門	17	9,469	97	786		10,369
C 部門	7	4,974	50	529		5,560
D 部門	2	5,833	54	721		6,610
E 準部門	1	1,439	14	155		1,609
合計	33	25,311	264	2,773		28,381

5. 国際活動

(1) 国際会議

平成 13 年度に電気学会主催で開催した国際会議は以下の通りである。

国際会議名	開催場所・開催期間	開催概要
第 13 回 パワー半導体デバイス国際シンポジウム (ISPSD '01)	大阪国際会議場 (大阪) 2001.6.4~6.7	発表件数: 102 件 大会参加者数 (受付数) 426 名 (海外: 140 名 国内: 286 名)
第 1 回 韓国国際討論会 (1st IDC-NICE 2001)	慶州 (韓国) 2001.7.16~7.20	発表件数: 18 件 大会参加者数 (受付数) 67 名 (日本から 9 名)
The International Conference on Electrical Engineering 2001 (ICEE 2001)	西安 (中国) 2001.7.22~7.26	発表件数: 419 件 大会参加者数 (受付数) 378 名 (日本から 135 名)
2001 年 光マイクロマシン国際会議 (Optical-MEMS 2001)	万国津梁館 (沖縄) 2001.9.25~28	発表件数: 74 件 大会参加者数 (受付数) 185 名 (海外: 60 名 国内: 125 名)
第 3 回 産業用リニアドライブ国際シンポジウム (LDIA 2001)	メルパルク NAGANO (長野) 2001.10.17~10.19	発表件数: 96 件 大会参加者数 (受付数) 158 名 (海外: 44 名 国内: 114 名)
2001 Japan-Korea Joint Symposium on Electrical Discharge and High Voltage Engineering	宮崎公立大学交流センター (宮崎) 2001.11.1~11.2	発表件数: 85 件 大会参加者数 (受付数) 121 名 (海外: 34 名 国内: 87 名)

2001 International Symposium on Electrical Insulating Materials (ISEIM 2001)	ホテルサンガーデ ン姫路 (兵庫) 2001.11.19~11.22	発表件数: 216 件 大会参加者数 (受付数) 178 名 (海外: 68 名 国内: 110 名)
第 23 回 下ライプロセス国際シンポジウム (DIPS 2001)	早稲田大学国際会議場 (東京) 2001.11.20~11.21	発表件数: 49 件 大会参加者数 (受付数) 199 名 (海外: 16 名 国内: 183 名)

(2) 助成

- ① 外国研究者の招聘助成 3 名
- ② 国際会議への出席助成 8 名

6. 学術振興助成

学術振興基金を原資とする学術振興活動に対する助成を次の通り行った。

- (1) 平成 13 年大会ならびに研究会における優秀論文発表の表彰

大会ならびに研究会	件数
全国大会	40
部門大会	25
研究会	53
支部連合大会	83
合計	201

7. 学会誌・部門誌

(1) 学会誌

学会誌の総ページ数は 1,164 ページで、前年度より 36 ページの増加であった。また、発行部数は 325,915 部で、前年度より 9,885 部の増加であった。

なお、平成 10 年度から 3 年間、毎年夏期に合併号を発行してきたが、平成 13 年度から年 12 回発行の通常発行となった。

(2) 部門誌

学会誌と同様に、平成 13 年度から年 12 回の通常発行となった。なお、部門誌の総ページ数は 7,062 ページで前年度より 414 ページの減少であった。

10. 支部活動

項目	支部									計
	北海道	東北	東京	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	
支部連合大会	1	1		1	1	1	1	1	1	8
連合研究会			1							4
講演会	10	4		4	10	22	27	10	13	100
地区講演会		7								7
若手セミナー	1			26						27
学生向け講演会	1			9					2	12
高校生基礎講座				1						1
講習会	1		19	1	1	3	2			27
見学会	1	2	1	2	1	1	3	1		12
学生向け見学会	2						2			4
市民公開講座	1		1	1						3
高専卒業研究発表会						1				1
学生研究発表会					1					1
支部シンポジウム										0

・部門誌の内容とページ数

内容	論文・研究開発レター	解説・部門記事	その他	広告	合計	発行部数
A 部門誌	1,037	175.5	37.5	12	1,262	59,670
B 部門誌	1,748	169.5	49.5	1	1,968	128,345
C 部門誌	1,673	137	42	2	1,854	73,990
D 部門誌	1,042	172.5	27.5	0	1,242	86,120
E 準部門誌	529	109.5	36.5	61	736	26,345
合計	6,029	764	193	76	7,062	374,470

注: 「その他」は、表紙、広告などである。

8. 研究調査活動

- (1) 専門委員会の数 (新設・解散・継続中)

部門	新設	解散	継続中
A 部門	16	24	16
B 部門	12	12	17
C 部門	11	13	14
D 部門	25	28	17
E 準部門	5	6	4
合計	69	83	68

(2) 研究会

平成 13 年度における研究会の開催回数は 190 回、発表論文数は 3,314 件、資料予約者数 6,215 件であった。

- (3) 本会および技術委員会等主催による技術会合 20 件

9. 出版

(1) 教科書

- ① 新刊: 7 点, 24,300 部
- ② 重版: 23 点, 20,700 部

(2) 技術報告

- ① 新刊発行: 47 点, 21,600 部
- ② 重版発行: 17 点, 1,450 部

(3) 電気規格調査会標準規格

発行点数: 4 点, 4800 部

(4) 技術報告単行本

新刊発行: 3 点, 3,791 部
重版発行: 3 点, 1,500 部

サイエンスボランティア	2									2
その他	3				3					6
計	23	14	22	45	17	30	33	12	20	216

11. 大会, その他

平成 13 年度における電気学会主催の大会は以下の通りである。

大会名	開催場所	発表件数
全国大会	工学院大学 3月26日～29日	一般講演：1,630件 シンポジウム：158件
A部門(基礎・材料・共通部門)大会	愛媛大学 9月21日～22日	209件
B部門(電力・エネルギー部門)大会	東北大学 8月1日～3日	470件
C部門(電子・情報・システム部門)大会	琉球大学工学部 9月6日～8日	367件
D部門(産業応用部門)大会	松江テルサ, くにびきメッセ 8月22日～24日	497件
E部門(センサ・マイクロマシン準部門)総合研究会	慶應義塾大学 11月21日～22日	51件
電気情報関連学会連合大会(電子情報通信学会 ソサイエティ大会と併催)	電気通信大学 9月21日	依頼講演：7件
北海道支部連合大会	北海道東海大学 10月20日～21日	353件
東北支部連合大会	秋田県立大学 システム科学技術学部 8月21日～22日	310件
東京支部連合研究会	東京電機大学 9月12日～13日	86件
東海支部連合大会	豊橋技術科学大学 11月29日～30日	一般講演：822件 シンポジウム：6件
北陸支部連合大会	富山商船高等専門学校 10月13日～14日	一般講演：488件 シンポジウム：5件
関西支部連合大会	神戸市立工業高等専門学校 11月6日～7日	一般講演：402件 シンポジウム：70件
中国支部連合大会	広島工業大学 10月20日	414件
四国支部連合大会	徳島大学 9月29日	331件
九州支部連合大会	佐賀大学 10月5日～6日	829件

総務理事：村本 裕(東京電力)
 会計理事：八木 誠(関西電力)
 編修理事：原 雅則(九州大)
 調査理事：鈴木 浩(三菱電機)
 監 事：濱田敏克(東北電力)
 A部門長：佐々木三郎(電力中研)
 B部門長：仁田旦三(東京大)
 C部門長：坪井 昭(電力計算センタ
ー)
 D部門長：松井信行(名古屋工大)
 E準部門長：藤田博之(東京大)
 北海道支部長：勝木靖夫(北海道電力)
 東北支部長：佐藤湛彦(東北電力)
 東京支部長：松瀬貢規(明治大)
 東海支部長：高村秀一(名古屋大)
 北陸支部長：梅田博之(福井大)
 中国支部長：細田順弘(中国電力)
 四国支部長：長田正義(徳島大)
 九州支部長：辻 輝生(九州工大)
 [平成 14 年度新規役員]

定款細則に基づき昇格、重任および改選された方は、アンダーラインで示す。

会 長：種市 健(東京電力)
 会長代理：深尾 正(武蔵工大)
 副 会 長

(総務)：村本 裕(東京電力)
 (会計)：八木 誠(関西電力)
 (編修)：原 雅則(九州大)
 (調査)：鈴木 浩(三菱電機)

専務理事：村岡泰夫(電気学会)
 総務理事：河合三千夫(東芝)
 会計理事：城後 讓(中部電力)
 編修理事：大久保仁(名古屋大)
 調査理事：仁田旦三(東京大)
 監 事：大石雅章(明電舎)

同：藤原靖隆(昭和電線電纜)

A部門長：酒井洋輔(北海道大)
 B部門長：林 敏之(電力中研)
 C部門長：大松 繁(大阪府立大)
 D部門長：四元勝一(NTT 建築総研)
 E準部門長：江刺正喜(東北大)
 北海道支部長：山城 迪(北見工大)
 東北支部長：室田淳一(東北大)
 東京支部長：尾崎康夫(東芝)
 東海支部長：清水眞男(中部電力)
 北陸支部長：長坂秀雄(北陸電力)
 関西支部長：阿部 健(関西電力)
 中国支部長：副井 裕(鳥取大)
 四国支部長：青野正明(愛媛大)
 九州支部長：二宮 保(九州大)

(2) 部門および支部役員

平成 14 年度改選された方は、アンダーラインで示す。また、支部役員で*印は支部長推薦の支部協議員、△印は支所長を示す。

12. 電気規格調査会

- (1) 委員会の新設 6件
- (2) 委員会の解散 6件
- (3) JEC 規格および電気専門用語集の制定・改訂、廃止および確認
 - [制定] なし
 - [改訂] 7件
 - [廃止] なし
 - [確認] なし
- (4) 調査を完了した項目 6件
- (5) 調査中の項目 23件
- (6) JIS 等の原案作成(受託) 2件
- (7) 外部機関作成 JIS 等の原案審議 2件
- (8) IEC 活動状況

電気学会が担当している IEC 国内委員会の数は、TC が 28, SC が 17 である。これらの委員会の平成 13 年度の到着文書数は延べ 1903 件、回答文書数は 318 件であった。また出席した国際会議の数は 56, 出席者は延べ 104 名であつた。

た。

13. 会合数

通常総会 1 回, 評議員会 1 回, 理事会 6 回, 常任理事会 4 回, 企画会議 5 回, 会計会議 5 回, 編集会議 3 回, 調査会議 5 回, その他 1,651 回であった。

14. 平成 14 年度役員

平成 14 年 5 月の通常総会で退任および新規役員は次のとおりとする。

(1) 本部役員

[平成 13 年度退任役員]

会 長：原島文雄(東京電機大)
 会長代理：種市 健(東京電力)
 副 会 長

(総務)：白井敏雄(日立)
 (会計)：堀越正勝(中部電力)
 (編修)：横山 茂(電力中研)
 (調査)：石井彰三(東京工大)

事務理事：村岡泰夫(電気学会)

◎部門役員

A部門

部門長：酒井洋輔(北海道大)
 副部門長：遠藤奎将(日 立)
 同：大木義路(早稲田大)
 総務担当：秋田 調(電力中研)
 同：小野 茂(武蔵工大)
 会計担当：宮本昌広(富士電機総研)
 同：坂本広明(新日鐵)
 編修担当：大和田野芳郎(産総研)
 同：匹田政幸(九州工大)
 調査担当：岩本光正(東京工大)
 同：藤井治久(三菱電機)
 監 事：角野圭一(横浜国大)
 同：八井 淨(長岡技科大)

B部門

部門長：林 敏之(電力中研)
 副部門長：石井 勝(東京大)
 同：森本祥一(東京電力)
 総務担当：萩原輝雄(電源開発)
 同：村山康文(東 芝)
 会計担当：生駒昌夫(関西電力)
 同：長谷川豊(中部電力)
 編修担当：高橋則雄(岡山大)
 同：太田敏隆(産総研)
 調査担当：小西博雄(日 立)
 同：石山敦士(早稲田大)
 監 事：甲斐隆章(明電舎)
 同：磯嶋茂樹(住友電工)

C部門

部門長：大松 繁(大阪府立大)
 副部門長：宮道壽一(宇都宮大)
 同：白井和彦(日本電気)
 総務担当：柴崎悦男(日本電気)
 同：安部保範(東京電力)
 会計担当：瀬古沢照治(日 立)
 同：長田典子(三菱電機)
 編修担当：宮崎道雄(関東学院大)
 同：芹澤善積(電力中研)
 調査担当：工藤一浩(千葉大)
 同：宮島康行(東 芝)
 監 事：高木茂孝(東京工大)
 同：畠内孝明(富士電機)

D部門

部門長：四元勝一(NTT 建築総研)
 副部門長：大西公平(慶應大)
 同：石川忠夫(電力中研)
 総務担当：林 洋一(青山学院大)
 同：黒木一男(富士電機)
 会計担当：赤木泰文(東京工大)
 同：大熊 繁(名古屋大)
 編修担当：玉井伸三(三菱電機)
 同：清水敏久(東京都立大)
 調査担当：堀 洋一(東京大)
 同：齋藤涼夫(東 芝)

監 事：藤原俊輔(東洋電機製造)
 同：高橋身佳(日 立)

E準部門

準部門長：江刺正喜(東北大)
 副準部門長：木股雅章(三菱電機)
 同：杉山 進(立命館大)
 総務担当：服部 正(姫路工大)
 同：片山 誠(住友電工)
 会計担当：佐藤一雄(名古屋大)
 同：植田敏嗣(横河電機)
 編修担当：内川義則(東京電機大)
 同：古田土節夫(アンリツ)
 調査担当：安藤 繁(東京大)
 同：桑野博喜(日本電信電話)
 監 事：奥山雅則(大阪大)
 同：池田恭一(東京農工大)

◎支部役員

北海道支部

支部長：山城 迪(北見工大)
 総務幹事：伊藤雄三(北海道大)
 同：会田恒也(北海道電力)
 会計幹事：菅原広剛(北海道大)
 同：阿部幹司(北海道電力)
 協議員：先名康治(王子製紙)
 同：佐坂晋二(新日鐵)
 同：下妻光夫(北海道大)
 同：矢島泰司(北海道電力)
 同：村田年昭(北見工大)
 同：及川奉之(北海道工大)
 同：鈴木好夫(室蘭工大)
 同：長谷川博一(苫小牧高専)
 同：幅口堅二(JR 北海道)
 同：若杉 守(札幌市)

東北支部

支部長：室田淳一(東北大)
 総務幹事：石岡 修(東北電力)
 同：安藤 晃(東北大)
 会計幹事：*遠藤哲郎(東北大)
 同：佐藤文彦(東北電力)
 協議員：五十嵐得郎(JR 東日本)
 同：*齊藤哲郎(東北電力)
 同：△十文字正憲(八戸工大)
 同：△谷口敏幸(秋田大)
 同：中島健介(東北大)
 同：△東山禎夫(山形大)
 同：山本千昭(ユアテック)
 同：大平膺一(日本大)
 同：木村光照(東北学院大)
 同：榊引淳一(東北大)
 同：山田 弘(岩手大)
 同：山脇公雄(東北工大)
 同：横山 晃(東北電力)

東京支部

支部長：尾崎康夫(東 芝)
 総務幹事：太田秀夫(日 立)

同：武部俊郎(東京電力)
 会計幹事：下村哲朗(三菱電機)
 同：谷口治人(電力中研)
 協議員：赤木泰文(東京工大)
 同：△石川赴夫(群馬大)
 同：*石郷岡猛(成蹊大)
 同：潤賀健一(鉄道総研)
 同：小野 治(明治大)
 同：△大矢 征(神奈川工科大)
 同：△岡本幸雄(東洋大)
 同：熊谷 努(東京電力)
 同：小島宗次(工学院大)
 同：△斉藤幸典(山梨大)
 同：△柴崎一郎(旭化成)
 同：△鈴木光政(宇都宮大)
 同：杉謙一郎(日立電線)
 同：△高橋 寛(日本大)
 同：△鶴田浩一(茨城大)
 同：福谷和彦(新日鐵)
 同：藤本敏朗(明電舎)
 同：松島 徹(日本電気)
 同：雪平謙二(電力中研)
 同：大崎博之(東京大)
 同：大澤藤夫(電源開発)
 同：栢森 涉(三菱電機)
 同：木村人司(古河電工)
 同：田中照夫(東京電機大)
 同：名井 健(東京電力)
 同：中川眞一(東 芝)
 同：八木裕治郎(富士電機)
 同：△八井 淨(長岡技科大)
 同：吉栖立格(日 立)
 同：若尾真治(早稲田大)

東海支部

支部長：清水眞男(中部電力)
 総務幹事：横水康伸(名古屋大)
 同：滝波直樹(中部電力)
 会計幹事：鶴飼裕之(名古屋工大)
 同：森 竜雄(名古屋大)
 協議員：太田昭男(豊橋技科大)
 同：桂川 篤(中部電力)
 同：神藤 久(名古屋工大)
 同：久須美壽彦(愛知電機)
 同：桑原浩一(明電舎)
 同：堀 孝正(三重大)
 同：山沢清人(信州大)
 同：山添 勝(富士電機)
 同：渡邊貞司(岐阜大)
 同：生田 始(高岳製作所)
 同：後藤泰之(愛知工大)
 同：田中義則(東 芝)
 同：永津雅章(静岡大)
 同：名倉 徹(日本ガイシ)
 同：広瀬健二(三菱電機)
 同：藤綱正己(デンソー)

同 : 松村年郎(名古屋大)
 北陸支部
 支 部 長 : 長坂秀雄(北陸電力)
 総務幹事 : 林 泰弘(福井大)
 同 : 南 博之(北陸電力)
 会計幹事 : 谷井正志(北陸電力)
 同 : 大坪 茂(石川高専)
 協 議 員 : 作井正昭(富山大)
 同 : 辻 寛正(関西電力)
 同 : 直江伸至(金沢高専)
 同 : 野崎昭弘(北陸電力)
 同 : 深見 正(金沢工大)
 同 : 松本和憲(富山県立大)
 同 : 水野弘一(北陸電力)
 同 : 梅田勝彦(北陸電力)
 同 : 小川 勝(富山高専)
 同 : 新谷邦弘(福井高専)
 同 : 南保英孝(金沢大)
 同 : 道上 勉(福井工大)
 同 : 山本嵩勇(福井大)

関西支部
 支 部 長 : 阿部 健(関西電力)
 総務幹事 : 沼 芳伸(三菱電機)
 同 : 安永充宏(関西電力)
 会計幹事 : 原 武久(関西大)
 同 : 日下部雅一(関西電力)
 協 議 員 : 阿部正之(関西電力)
 同 : 伊瀬敏史(大阪大)
 同 : 梅田三千雄(大阪電通大)
 同 : 江村徳男(日新電機)
 同 : 竹野裕正(神戸大)
 同 : 野口裕久(富士電機)
 同 : 馬場吉弘(同志社大)
 同 : 早ノ瀬信彦(神戸市立高専)
 同 : 水田潤二(京阪電鉄)
 同 : 八澤 弘(JR西日本)
 同 : 協 一幸(ダイヘン)
 同 : 荒木義彦(立命館大)
 同 : 伊藤峯雄(近畿大)
 同 : 桑原克仁(近畿日本鉄道)
 同 : 中村友一(松下電器産業)
 同 : 濱田昌司(京都大)
 同 : 廣瀬正幸(住友電工)
 同 : 藤原 徹(松下電工)
 同 : 森本茂雄(大阪府立大)
 同 : 吉浦昌彦(大阪工大)
 同 : 米沢 毅(三菱電機)

中国支部
 支 部 長 : 副井 裕(鳥取大)
 総務幹事 : 若林真一(広島大)
 同 : 田中久夫(中国電力)
 会計幹事 : 石原雅之(中電技術コンサルタント)
 同 : 松岡秀夫(中国電力)
 協 議 員 : 泉 照之(鳥根大)

同 : 今井 純(岡山大)
 同 : 田中幹也(山口大)
 同 : 鳥越浩二(オムロン岡山)
 同 : 三谷康夫(福山大)
 同 : 歌谷昌弘(広島国際学院大)
 同 : 小西亮介(鳥取大)
 同 : 小林裕以(中国電機製造)
 同 : 治田慎輔(宇部興産)
 同 : 築谷隆雄(松江高専)
 同 : 辻 敏夫(広島大)

四国支部
 支 部 長 : 青野正明(愛媛大)
 総務幹事 : 野村 弘(高知高専)
 同 : 渡辺健二(愛媛大)
 会計幹事 : 植主雅史(三菱電機)
 同 : 東山陽一(愛媛大)
 協 議 員 : 有井清益(愛媛大)
 同 : 稲見和生(新居浜高専)
 同 : 萩田耕三(四愛テック)
 同 : 坂入修二(四国電力)
 同 : 白石一雄(四国電力)
 同 : 中島貞之丞(徳島大)
 同 : 公森雅俊(四国総研)
 同 : 坂田 博(愛媛大)
 同 : 下村直行(徳島大)
 同 : 竹本義和(住友共同電力)
 同 : 藤原憲一郎(高知高専)

九州支部
 支 部 長 : 二宮 保(九州大)
 総務幹事 : 末廣純也(九州大)
 同 : 川島健児(九州工大)
 会計幹事 : 中村謙一(九州電力)
 同 : 辛島 宏(九州電力)
 協 議 員 : 大坪昌久(宮崎大)
 同 : 尾崎秀樹(安川電機)
 同 : 戸高 孝(大分大)
 同 : 長尾道彦(崇城大)
 同 : 並木 章(九州工大)
 同 : 根葉保彦(福岡大)
 同 : 宮島廣美(鹿児島大)
 同 : 井上高宏(熊本大)
 同 : 緒方正嗣(西日本三菱興産)
 同 : 辻 峰男(長崎大)
 同 : 中村政俊(佐賀大)
 同 : 溝口昭次(三菱電機)
 同 : 森崎隆一(新日鐵)
 同 : 和田 清(九州大)

(3) 評議員(54名)
 平成14年度改選された方は、アンダーラインで示す。
 本 部 : 秋月影雄(早稲田大)
 同 : 今井孝二(豊田工大)
 同 : 太田宏次(中部電力)
 同 : 鬼頭幸生(名古屋大)
 同 : 鈴木俊男(電力中研)

同 : 高橋一弘(電力中研)
 同 : 宅間 董(京都大)
 同 : 長崎昌司(住電朝日精工)
 同 : 野嶋 孝(中部電力)
 同 : 長谷良秀(昭和電線電纜)
 同 : 正田英介(東京理科大)
 同 : 百瀬信正(東京電力)
 A 部 門 : 川上潤三(日立)
 同 : 田中祀捷(電力中研)
 同 : 毛受新一(東芝テクノコンサルティング)
 B 部 門 : 荒川文生(地球技術研)
 同 : 原沢和彦(日立電線)
 同 : 柳父 悟(東京電機大)
 C 部 門 : 井上幸雄(電力中研)
 同 : 江連 久(東芝)
 同 : 平田廣則(千葉大)
 D 部 門 : 鹿野快男(東京農工大)
 同 : 木村軍司(東京都立大)
 同 : 古川一彌(三菱電機プラントエンジニアリング)

北海道支部 : 佐藤 孝(北海道工大)
 同 : 吉川照一(北海道電力)
 東北支部 : 一ノ倉理(東北大)
 同 : 加茂芳邦(東北学院大)
 東京支部 : 石毛克政(関東電気保安協会)
 同 : 大瀬克博(富士電機)
 東海支部 : 海野真人(三菱電機)
 同 : 松岡良輔(中部大学)
 北陸支部 : 杉本英彦(福井大)
 同 : 久和 進(北陸電力)
 関西支部 : 位高光司(日新電機)
 同 : 福永邦雄(大阪府立大)
 中国支部 : 金田和文(広島大)
 同 : 小西正躬(岡山大)
 四国支部 : 川原昭人(四国電力)
 同 : 森田郁朗(徳島大)
 九州支部 : 地福順人(崇城大)
 同 : 肥前洋一(九州電力)
 事業維持員 : 大島壽之(東芝)
 同 : 前川文章(東北電力)
 同 : 河津譽四男(中部電力)
 同 : 柴田隆治(古河電工)
 同 : 鈴木兼四(住友電工)
 同 : 瀬古茂男(明電舎)
 同 : 児玉孝亮(富士電機)
 同 : 白土良一(東京電力)
 同 : 鈴木敏夫(三菱電機)
 同 : 豊島令隆(九州電力)
 同 : 星 稔(日立)
 同 : 森 詳介(関西電力)

(4) 2号代議員(43名)
 平成14年度、次に示すすべての方が改選された。

北海道支部：榎本昌則(北海道工大)	第40回功績賞	沢 邦彦 (富士電機)	同	竹下隆晴 (名古屋工大)
東北支部：石岡 修(東北電力)	第11回業績賞	森 詳介 (関西電力)		後藤宏之 (松下電器産業)
同：郭 海蛟(東北大)	同	榊 裕之 (東京大)		増田隆弘 (名古屋工大)
東京支部：雨宮尚之(横浜国大)	同	矢野昌雄 (東洋大)		松井信行 (//)
同：市村由彦(富士通電装)	第58回電気学術振興賞		同	門脇悟志 (長岡技科大)
同：加藤幸一(日立電線)	進歩賞	尾畑義雄 (関西電力)		大石 潔 (//)
同：久保田寿夫(明治大)		宮崎正義 (//)		宮下一郎 (東洋電機製造)
同：栗原正明(東京電力)		中田祐司 (日立)		保川 忍 (//)
同：古関隆章(東京大)	同	長谷修次 (関西電力)		
同：小林 幹(工学院大)		井上 汎 (日立)		
同：庄子習一(早稲田大)	同	池田一成 (三菱電機)		
同：高須和彦(電力中研)	同	滑 達彦 (中部電力)		
同：中川茂樹(東京工大)		大高 徹 (東芝)		
同：畑野雅幸(電源開発)		田里 誠 (東芝テクノ コンサルティング)		
同：林 正孝(東芝)	同	蛭間淳之 (東芝キャリア)		
同：水野健彦(フジクラ)		神戸崇幸 (//)		
同：村上俊之(慶應大)	同	温品治信 (//)		
同：望月幹夫(三菱電機)	同	寺谷達夫 (トヨタ自動車)		
同：山本春生(鉄道総研)	同	立花 武 (//)		
同：横山智紀(東京電機大)		安保重治 (//)		
同：吉栖立格(日立)	同	上松強志 (日立)		
同：吉田 高(富士電機)		上下利男 (//)		
同：米山泰章(新日鐵)		江口吉雄 (//)		
東海支部：浅井政一(愛知電機)	論文賞	趙 敦瓚 (名古屋大)		
同：大熊 繁(名古屋大)		森 竜雄 (//)		
同：榊原建樹(豊橋技科大)		水谷照吉 (//)		
同：高木 勲(中部電力)	同	石岡 貢 (三菱化学)		
同：高倉秀俊(高岳製作所)		麦倉良啓 (電力中研)		
同：田原徳夫(信州大)	同	浅野浩一 (//)		
北陸支部：大路貴久(富山大)	同	園田敏雄 (関西電力)		
関西支部：小串正樹(松下電器産業)		山田正人 (//)		
同：中村友一(松下電器産業)		長谷川清 (//)		
同：橋新裕一(近畿大)		長谷川泰三 (//)		
同：濱田昌司(京大)		岡本隆司 (三菱電機)		
同：廣瀬正幸(住友電工)		安田 賢 (//)		
同：藤原 徹(松下電工)		中田暢之 (日立)		
同：米沢 毅(三菱電機)		横山雅一 (//)		
中国支部：小西亮介(鳥取大)	同	星野俊弘 (東芝)		
同：田中幹也(山口大)		野嶋健一 (//)		
四国支部：真鍋和人(四国電力)	同	松本 聡 (//)		
九州支部：谷口弘志(新日鐵)	同	所 健一 (電力中研)		
同：藤井信男(九州大)		松井正一 (//)		
同：宮内 肇(熊本大)		西野能啓 (九州電力)		
		橋口英夫 (//)		
		松延 豊 (日立)		
		田島文男 (//)		
		小林孝司 (//)		
		川又昭一 (//)		
		渋川末太郎 (日立カーエン 지니어リング)		
15. 表彰				
平成14年5月17日の第90回通常総 会において、次の名誉員、功績賞・業績 賞・電気学術振興賞・優秀技術活動賞受 賞者に賞状・賞牌を贈呈。				
名誉員	太田宏次 (中部電力)			
	赤崎正則 (九州大)			
				第5回優秀技術活動賞
				技術報告賞
				・インバータサージの絶縁システムへの 影響 インバータサージ絶縁調査専門委員会 代表 木村 健 (九州工大)
				・電力系統の知識工学実用化技術 電力系統における知識工学手法の実用 化技術調査専門委員会 代表 奈良宏一 (茨城大)
				・非線形電子回路の解析技術とその応用 非線形電子回路の解析技術調査専門委 員会 代表 関根好文 (日本大)
				・放射光・自由電子レーザプロセス技術 放射光・自由電子レーザプロセス技術 調査専門委員会 代表 高田博史 (住友電工)
				・リラクタンストルク応用電動機と制御 システム リラクタンストルク応用電動機と制御 システム調査専門委員会 代表 松井信行 (名古屋工大)
				・次世代モーションコントロールとその 実用化 次世代モーションコントロール調査専 門委員会 代表 島田 明 (職能開発大)
				・最新 電気鉄道工学 電気鉄道における教育調査専門委員会 代表 持永芳文 (鉄道総研)
				特別賞
				・ISPSD'01 (第13回パワー半導体デ バイス国際シンポジウム) の開催によ る学術的貢献と学会への貢献 ISPSD'01 組織委員会 代表 菅原良孝 (関西電力)
				(注) A部門→基礎・材料・共通部門 B部門→電力・エネルギー部門 C部門→電子・情報・システム部門 D部門→産業応用部門 E準部門→センサ・マイクロマシン 準部門

平成 13 年度会計報告

収支計算書総括表

平成 13 年 4 月 1 日から平成 14 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	総 合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
I 収入の部			
1 会 費 ・ 入 会 金 収 入	331,234,387	331,234,387	0
2 事 業 収 入	644,121,204	636,431,067	7,690,137
3 補 助 金 等 収 入	4,827,106	4,827,106	0
4 雑 収 入	16,528,246	16,528,246	0
5 特 定 預 金 取 崩 収 入	2,505,400	2,505,400	0
6 繰 入 金 収 入	246,696	246,696	0
当期収入計 (A)	999,463,039	991,772,902	7,690,137
前期繰越収支差額	244,479,212	209,675,756	34,803,456
収入合計 (B)	1,243,942,251	1,201,448,658	42,493,593
II 支出の部			
1 事 業 費	526,595,594	522,432,574	4,163,020
2 管 理 費	346,102,385	346,102,385	0
3 固 定 資 産 取 得 支 出	3,994,200	3,994,200	0
4 特 定 預 金 支 出	85,714,099	82,844,249	2,869,850
5 そ の 他 支 出	1,181,139	1,181,139	0
当期支出計 (C)	963,587,417	956,554,547	7,032,870
収支差額の部			
当期収支差額 (A-C)	35,875,622	35,218,355	657,267
次期繰越収支差額 (B-C)	280,354,834	244,894,111	35,460,723

正味財産増減計算書総括表

平成 13 年 4 月 1 日から平成 14 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	総 合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
I 増加の部			
資産増加額	201,444,221	123,236,954	78,207,267
負債減少額	32,382,413	32,382,413	0
増加額合計	233,826,634	155,619,367	78,207,267
II 減少の部			
資産減少額	103,241,745	28,055,223	75,186,522
負債増加額	20,646,772	20,646,772	0
減少額合計	123,888,517	48,701,995	75,186,522
当期正味財産増加額	109,938,117	106,917,372	3,020,745
前期繰越正味財産額	1,388,540,769	402,133,159	986,407,610
期末正味財産合計額	1,498,478,886	509,050,531	989,428,355

貸借対照表総括表

平成 14 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	総 合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
I 資産の部			
流動資産	717,662,290	678,663,929	38,998,361
固定資産			
基本財産	20,000,000	20,000,000	0
その他の固定資産	1,273,615,916	319,648,284	953,967,632
資産合計	2,011,278,206	1,018,312,213	992,965,993
II 負債の部			
流動負債	310,812,908	307,275,270	3,537,638
固定負債	201,986,412	201,986,412	0
負債合計	512,799,320	509,261,682	3,537,638
III 正味財産の部			
正味財産	1,498,478,886	509,050,531	989,428,355
(うち基本金)	(20,000,000)	(20,000,000)	
負債及び正味財産合計	2,011,278,206	1,018,312,213	992,965,993

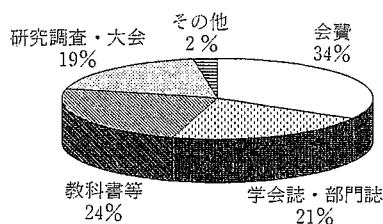
平成13年度一般会計
収支計算書

平成13年4月1日から平成14年3月31日まで

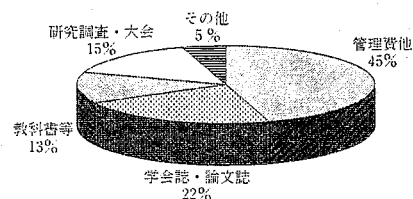
(単位：円)

科 目	予算(A)	実績(B)	差額(B-A)
I 収入の部			
1 会費・入会金収入	335,160,000	331,234,387	△ 3,925,613
正員会費収入	217,100,000	214,799,370	△ 2,300,630
准員会費収入	1,642,000	1,138,900	△ 503,100
学生会費収入	5,598,000	6,541,500	943,500
入会金収入	980,000	352,400	△ 627,600
維持員会費収入	109,840,000	108,402,217	△ 1,437,783
2 事業収入	682,368,000	636,431,067	△ 45,936,933
学会誌収入	67,891,000	57,331,280	△ 10,559,720
部門誌収入	173,321,000	154,833,517	△ 18,487,483
図書収入	253,073,000	239,529,160	△ 13,543,840
全国大会収入	32,900,000	35,567,175	2,667,175
部門大会収入	37,620,000	40,432,438	2,812,438
研究調査収入	104,687,000	95,555,112	△ 9,131,888
セミナー、シンポジウム収入	9,996,000	12,969,385	2,973,385
その他事業収入	2,880,000	213,000	△ 2,667,000
3 補助金等収入	2,600,000	4,827,106	2,227,106
民間補助金収入	2,600,000	4,827,106	2,227,106
4 雑収入	13,582,000	16,528,246	2,946,246
受取利息	8,000,000	9,554,532	1,554,532
手数料収入	3,282,000	2,740,000	△ 542,000
その他収入	2,300,000	4,233,714	1,933,714
5 特定預金取崩収入	0	2,505,400	2,505,400
退職給付引等預金取崩収入	0	2,505,400	2,505,400
6 繰入金収入	500,000	246,696	△ 253,304
特別会計繰入金収入	500,000	246,696	△ 253,304
当期収入計(A)	1,034,210,000	991,772,902	△ 42,437,098
前期繰越収支差額	209,675,756	209,675,756	0
収入合計(B)	1,243,885,756	1,201,448,658	△ 42,437,098
II 支出の部			
1 事業費	598,800,000	522,432,574	△ 76,367,426
学会誌出版費	97,499,000	84,004,749	△ 13,494,251
論文誌出版費	138,446,000	124,133,067	△ 14,312,933
図書出版費	146,879,000	122,644,804	△ 24,234,196
全国大会費	31,800,000	30,109,509	△ 1,690,491
部門大会費	36,840,000	34,584,678	△ 2,255,322
研究調査委員会費	74,016,000	62,520,884	△ 11,495,116
セミナー、シンポジウム費	9,000,000	9,980,535	980,535
電気規格調査会費	11,600,000	10,564,968	△ 1,035,032
支部交付金	26,000,000	25,874,607	△ 125,393
部門費	10,270,000	5,395,356	△ 4,874,644
賞金費	3,200,000	3,891,753	691,753
集金費	12,780,000	8,609,683	△ 4,170,317
その他事業費	470,000	117,981	△ 352,019
2 管理費	355,800,000	346,102,385	△ 9,697,615
人件費	240,200,000	228,769,415	△ 11,430,585
事務所費	58,400,000	57,885,526	△ 514,474
事務費	57,200,000	59,447,444	2,247,444
3 固定資産取得支出	0	3,994,200	3,994,200
什器備品購入支出	0	2,104,200	2,104,200
ソフトウェア購入支出	0	1,890,000	1,890,000
4 特定預金支出	30,000,000	82,844,249	52,844,249
退職給付引当預金支出	30,000,000	70,011,301	40,011,301
特定事業資金積立預金支出	0	12,832,948	12,832,948
5 その他支出	0	1,181,139	1,181,139
信託預金取得支出	0	180,150	180,150
長期貸付金支出	0	1,000,000	1,000,000
その他支出	0	989	989
6 予備費	10,000,000	0	△ 10,000,000
予備費	10,000,000	0	△ 10,000,000
当期支出合計(C)	994,600,000	956,554,547	△ 38,045,453
当期収支差額(A-C)	39,610,000	35,218,355	△ 4,391,645
次期繰越収支差額(B-C)	249,285,756	244,894,111	△ 4,391,645

平成13年度一般会計事業収入比率



平成13年度一般会計事業支出比率



正味財産増減計算書

平成13年4月1日から平成14年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額	35,218,355	
什器備品購入額	2,104,200	
ソフトウェア購入額	1,890,000	
長期貸付金増加額	1,000,000	
信託預金増加額	180,150	
退職給付引当預金増加額	70,011,301	
特定事業資金積立預金増加額	12,832,948	
		123,236,954
2 負債減少額		
退職給付引当金取崩額	19,549,465	
国際会議準備金取崩額	12,832,948	
		32,382,413
増加額合計		155,619,367
II 減少の部		
1 資産減少額		
什器備品減価償却額	5,350,863	
退職給付引当預金取崩額	2,505,400	
ソフトウェア償却額	2,258,165	
長期貸付金減少額	246,696	
商品減少額	17,694,099	
		28,055,223
2 負債増加額		
退職給付引当金繰入額	19,084,939	
国際会議準備金繰入額	1,561,833	
		20,646,772
減少額合計		48,701,995
当期正味財産増加額		106,917,372
前期繰越正味財産額		402,133,159
期末正味財産合計額		509,050,531

貸借対照表

平成14年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	407,855,562	
未収金	127,153,406	
商品	126,494,548	
仮払金	17,160,413	
流動資産合計		678,663,929
2 固定資産		
基本財産		
預金	20,000,000	
基本財産合計	20,000,000	
その他の固定資産		
什器備品	24,551,907	
ソフトウェア	7,785,315	
電話加入権	385,252	
敷金、保証金	32,470,200	
信託預金	54,011,785	
投資有価証券	67,975,200	
退職給付引当預金	117,511,301	
特定事業資金積立預金	12,832,948	
長期貸付金	2,124,376	
その他の固定資産合計	319,648,284	
固定資産合計		339,648,284
資産合計		1,018,312,213
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	43,834,392	
未払消費税等	1,950,000	
未払法人税等	8,201,797	
前受金	203,410,284	
預り金	8,632,756	
仮受金	41,696,041	
流動負債合計		307,275,270
2 固定負債		
退職給付引当金	201,986,412	
固定負債合計		201,986,412
負債合計		509,261,682
正味財産の部		
正味財産		509,050,531
(うち基本金)		(20,000,000)
(うち当期正味財産増加額)		(106,917,372)
負債及び正味財産合計		1,018,312,213

平成 13 年度特別会計

収支計算書

平成 13 年 4 月 1 日から平成 14 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	予算(A)	実績(B)	差額(B-A)
I 収入の部			
1 事業収入	10,980,000	7,690,137	△ 3,289,863
1 寄付金利息収入計	1,800,000	1,496,704	△ 303,296
賞金資金利息	800,000	171,959	△ 628,041
桜井資金利息	1,000,000	1,324,745	324,745
2 百周年記念基金利息収入計	9,180,000	6,193,433	△ 2,986,567
国際交流基金利息	700,000	403,400	△ 296,600
学術振興基金利息	3,000,000	506,926	△ 2,493,074
拡充整備資金利息等	5,400,000	5,244,734	△ 155,266
OA 化資金利息	80,000	38,373	△ 41,627
当期収入計(A)	10,980,000	7,690,137	△ 3,289,863
前期繰越収支差額	34,803,456	34,803,456	0
収入合計(B)	45,783,456	42,493,593	△ 3,289,863
II 支出の部			
1 事業費	5,200,000	4,163,020	△ 1,036,980
1 寄付金運用事業費計	700,000	979,165	279,165
海外派遣補助金支出	700,000	979,165	279,165
2 百周年運用事業費計	4,500,000	3,183,855	△ 1,316,145
国際交流基金事務費	1,000,000	750,840	△ 249,160
学術振興基金事務費	2,000,000	744,519	△ 1,255,481
拡充整備費等	1,500,000	1,688,496	188,496
2 特定預金支出	0	2,869,850	2,869,850
百周年記念事業積立預金支出	0	2,869,850	2,869,850
当期支出合計(C)	5,200,000	7,032,870	1,832,870
当期収支差額(A-C)	5,780,000	657,267	△ 5,122,733
次期繰越収支差額(B-C)	40,583,456	35,460,723	△ 5,122,733

〈基金・資金別収支計算書〉

(単位：円)

区分	収入(A)	支出(B)	収支差額(A-B)
賞金資金利子	171,959	0	171,959
桜井資金利子	1,324,745	979,165	345,580
寄付金利子計	1,496,704	979,165	517,539
国際交流基金	403,400	750,840	△ 347,440
学術振興基金	506,926	744,519	△ 237,593
拡充整備資金	5,244,734	4,558,346	686,388
OA 化資金利子	38,373	0	38,373
100周年運用収入計	6,193,433	6,053,705	139,728
合 計	7,690,137	7,032,870	657,267

正味財産増減計算書

平成 13 年 4 月 1 日から平成 14 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額	657,267	
百周年記念事業積立預金増加額	62,050,000	
信託預金購入額	15,500,000	
増加額合計		78,207,267
II 減少の部		
1 資産減少額		
百周年記念資産(OA 化資金)取崩額	59,180,150	
百周年記念資産(建物)減価償却額	506,372	
信託預金減少額	15,500,000	
減少額合計		75,186,522
当期正味財産増加額		3,020,745
前期繰越正味財産額		986,407,610
期末正味財産合計額		989,428,355

貸借対照表

平成 14 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	38,248,361	
仮払金	750,000	
流動資産合計		38,998,361
2 固定資産		
その他の固定資産		
投資有価証券	9,728,215	
百周年記念資産	898,380,597	
信託預金	45,858,820	
その他の固定資産合計	953,967,632	
固定資産合計		953,967,632
資産合計		992,965,993
II 負債の部		
1 流動負債		
前受金	430,500	
預り金	2,536,660	
仮受金	570,478	
流動負債合計		3,537,638
負債合計		3,537,638
正味財産の部		
正味財産		989,428,355
(うち当期正味財産増加額)		(3,020,745)
負債及び正味財産合計		992,965,993

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
総平均法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却について
定額法
- (3) 引当金の計上基準について
退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、退職一時金については法人負担期末自己都合退職金要支給額、企業年金については年金財政計算における責任準備金の金額から年金資産の金額を控除した金額を計上している。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金、未収金、仮払金、未払金、未払消費税等、未払法人税等、前受金、預り金、仮受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記3に記載するとおりである。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
合計(基本金)	20,000,000	0	0	20,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(1) 一般会計

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	383,817,770	407,855,562
未収金	132,442,327	127,153,406
仮払金	17,444,625	17,160,413
合 計	533,704,722	552,169,381
未払金	65,787,844	43,384,392
未払消費税等	0	1,950,000
未払法人税等	2,401,797	8,201,797
前受り金	201,116,805	203,410,284
預り金	7,837,198	8,632,756
仮受金	46,885,322	41,696,041
合 計	324,028,966	307,275,270
次期繰越収支差額	209,675,756	244,894,111

(2) 特別会計

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	37,240,087	38,248,361
仮払金	530,529	750,000
合 計	37,770,616	38,998,361
前受り金	430,500	430,500
預り金	2,536,660	2,536,660
仮受金	0	570,478
合 計	2,967,160	3,537,638
次期繰越収支差額	34,803,456	35,460,723

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
<一般会計> 什器備品	37,802,310	13,250,403	24,551,907
<一般会計> ソフトウェア	13,257,825	5,472,510	7,785,315
<特別会計> 百周年記念資産(建物)	28,131,763	2,430,583	25,701,180
合 計	79,191,898	21,153,496	58,038,402

平成13年度 支部
収支計算書

平成13年4月1日から平成14年3月31日まで

(単位：円)

	支部合計	北海道	東北	北陸	東京	東海	関西	中国	四国	九州
【収入の部】										
1 補助交付金	31,017,743	1,450,000	2,351,361	1,542,000	8,100,000	4,926,000	6,817,162	1,747,000	1,431,000	2,653,220
支部交付金	25,758,581	1,450,000	1,781,361	1,542,000	4,800,000	4,926,000	5,728,000	1,747,000	1,431,000	2,353,220
支所交付金	4,170,000		570,000		3,300,000					300,000
その他補助金	1,089,162						1,089,162			
2 事業収入	15,116,420	64,750	0	264,500	7,632,050	2,660,000	3,789,620	180,500	0	525,000
講習会・講演会	10,363,605	64,750		156,500	5,957,300	970,000	3,119,355	95,700		
見学会	574,800			21,000	238,000	120,000	111,000	84,800		
連合研究会・大会	1,944,215				1,394,950		549,265			
その他事業収入	2,233,800			87,000	41,800	1,570,000	10,000			525,000
3 その他収入	4,088	166	218	63	1,620	777	330	286	258	370
利息・雑収入	4,088	166	218	63	1,620	777	330	286	258	370
当期収入計(A)	46,138,251	1,514,916	2,351,579	1,806,563	15,733,670	7,586,777	10,607,112	1,927,786	1,431,258	3,178,590
前期繰越収支差額 収入計(B)	21,430,804	862,827	960,343	189,948	11,717,183	4,019,566	290,512	1,774,927	370,862	1,244,636
	67,569,055	2,377,743	3,311,922	1,996,511	27,450,853	11,606,343	10,897,624	3,702,713	1,802,120	4,423,226
【支出の部】										
1 事業費	23,709,375	846,994	978,256	1,254,709	8,808,011	3,246,802	4,579,618	1,747,099	474,182	1,773,704
講習会・講演会費	9,676,162	280,000	513,619	340,286	3,963,922	1,308,784	1,772,981	761,054	125,558	609,958
見学会費	2,315,249	4,500	239,637	215,930	920,287	435,700	253,490	225,705	20,000	
支部連合大会費	4,900,207	100,000	130,000	180,000	3,283,584	334,423	260,300	331,900	100,000	180,000
その他事業支出	6,817,757	462,494	95,000	518,493	640,218	1,167,895	2,292,847	428,440	228,624	983,746
2 管理費	22,166,224	958,408	1,262,528	522,665	6,266,238	3,818,952	6,269,904	758,682	931,087	1,377,760
総会費	2,221,534	70,095	44,500	175,651	131,880	472,181	397,889	683,453	245,885	
役員改選費	739,180	11,437	21,678	28,716	396,594	87,279	97,859	30,248	26,142	39,227
会議費	3,244,143	109,467	76,180	156,065	754,024	643,962	647,219		598,606	258,620
通信印刷費	403,393	38,520	27,220		18,860			34,566	53,104	231,123
事務費	7,836,944	462,249	12,950	162,233	1,095,990	905,530	5,126,937	10,415	7,350	53,290
支所交付金	4,170,000		570,000		3,300,000					300,000
その他管理費	3,551,030	266,640	510,000		568,890	1,710,000				495,500
当期支出計(C)	45,875,599	1,805,402	2,240,784	1,777,374	15,074,249	7,065,754	10,849,522	2,505,781	1,405,269	3,151,464
当期収支差額(A-C)	262,652	△290,486	110,795	29,189	659,421	521,023	△242,410	△577,995	25,989	27,126
次期繰越収支差額(B-C)	21,693,456	572,341	1,071,138	219,137	12,376,604	4,540,589	48,102	1,196,932	396,851	1,271,762

貸借対照表

平成14年3月31日現在

	支部合計	北海道	東北	北陸	東京	東海	関西	中国	四国	九州
(資産の部)										
資産合計	21,797,952	572,341	1,092,825	228,712	12,385,489	4,540,589	48,102	1,196,932	396,851	1,336,111
(負債の部)										
負債合計	104,496	0	21,687	9,575	8,885	0	0	0	0	64,349
(正味財産の部)										
正味財産	21,693,456	572,341	1,071,138	219,137	12,376,604	4,540,589	48,102	1,196,932	396,851	1,271,762
負債及び正味財産合計	21,797,952	572,341	1,092,825	228,712	12,385,489	4,540,589	48,102	1,196,932	396,851	1,336,111